

十月二〇日

朝、昨日の続きで、グズグズしている。沼津の病院に居るだろう藤井晴正も、こんな風にグズグズしているのだろう。多摩プラーザの山口勝弘先生はいかがお過ごしであろうか。昨年の今頃は東大病院の佐藤健を良く訪ねた。生老病死は誰も逃げられぬ決りだが、それ等の事への対処がまだ良く解らない。今のママ、ジタバタと対応していたら駄目な事だけは痛切に解っているのだが、出口が良く視えてこない。多分、友人達も同じような事情であるのだけは予測できる。人間の歴史で初めての事なんだからナア。人間がこんな長生きしてしまうのは、ここで何かを考えつく、発見するか、しないかは分岐点なんだろう、それが出来るか、出来ないかはそれぞれの地力だろう。

十一時過研究室。山口先生に電話する。お元気であった。生命と環境について関心が強くなっていると言う。良い芸術家は動が良い。沖縄プロジェクトに関しては生命と環境をテーマとするのを確信した。研究室の三分の一の力を当てなければと決心する。上海Gスタジオとの関係も密に同済大学を中心に生命・医療、東洋医学の中国サイドの世界を扱いたい。十二時半昼飯。焼魚定食。十三時過ぎ十川アパート打合わせ。九州忍田邸は私のモノとしては技術的表現を徹底的に押さえて、デザインはスタンダードを目標してみよう。坂田明の吹くスターダストみたいな奴だな。施主はビートルズ・マニアであつたらしいから、ヘイ・ジュード、フ

ール・オン・ザ・ヒルそしてイマジンの感じで作ってみようか。それ位のテクニクはもうあるからね。いつまでも激しいのも良けれど、そろそろバラードもやってみせようじゃない。十六時真栄寺馬場昭道住職来室。佐藤健の一周忌の件、フィンランドの件を依頼。十九時まで。厚生館打合わせ二〇時忍田邸打合わせ二十一時迄。#5朝山邸二十三時迄。世田谷村着〇時。明日は富士山、聖徳寺現場へ。

十月二十一日

七時過起床。聖徳寺境内の件で中川さんより電話あり。あらゆる仕事にもめ事はつきものだが、寺の墓地の境の件。なんとか大寺院を手掛けてみたい。アイデアはあるのだが、チャンスが欲しい。昨日フィンランドに仏教パビリオンを建設する件で馬場昭道の協力を得たが、実現には何年かかかるであろう。十時半世田谷村発。中央高速を経て富士ヶ峯へ。途中、ほうとうを喰べる。十三時現場。墓地全体の工事が動いている。田中測量の立会いの許再度境界確認。その他諸々の打合わせ。建築内部より富士山が大きく視えるのを確認。屋根が、かかっているから一度も富士全体が確認できなかつたので、大変良かった。この山は内部に取り込めそうだ。色光を取り込む事を決心する。寺院にカテドラルのバラ窓があつても良いだろう。幻庵以来になるな、色光を本格的に使うのは。先代住職にあいさつ。中川さん、栗畑君とヨーグルト等いただき、十六時頃現場を去る。帰途、車の中で、この物件の最後のつめを考え続ける。十七時半世田谷村着。大学へ。十九時頃研究室。車中で考えたアイデアを森川等担当者に伝える。ハードルを高くしたので、飛び甲斐がある。続いて二、三打合わせ。二十四時半頃世田谷村着。良い建築を作る事と最短距離で対面してい

る時は身体が軽くなる。この建築は何人かの友人に観てもらおう。
二川幸夫にもしばらくお目にかかっていないが、マ、イイ建築を
手みやげにしなれば会っても仕方がない。コレは大丈夫。年内
にはなんとかしたい。